

## 2023年度 収支決算（案）

### 財務諸表

（2023年4月1日～2024年3月31日）

1. 貸借対照表
2. 正味財産増減計算書
3. 財産目録
4. 財務諸表に対する注記
5. 収支計算書

# 1. 貸借対照表

2024年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	80,733,637	90,947,413	△ 10,213,776
立替金	89,280	17,669,855	△ 17,580,575
未収金	248,290	891,753	△ 643,463
流動資産合計	81,071,207	109,509,021	△ 28,437,814
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	168,227,000	160,727,000	7,500,000
運営準備引当預金	182,500,000	162,500,000	20,000,000
周年事業引当預金	23,000,000	23,000,000	0
減価償却引当預金	12,320,877	11,415,588	905,289
特定資産合計	386,047,877	357,642,588	28,405,289
(3) その他の固定資産			
備品什器	2,532,893	3,438,182	△ 905,289
入居保証金	10,306,728	10,306,728	0
その他の固定資産合計	12,839,621	13,744,910	△ 905,289
固定資産合計	398,887,498	371,387,498	27,500,000
資産合計	479,958,705	480,896,519	△ 937,814
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	5,336,873	1,436,195	3,900,678
預り金	1,360,510	503,731	856,779
流動負債合計	6,697,383	1,939,926	4,757,457
2. 固定負債			
退職給付引当金	168,227,000	160,727,000	7,500,000
固定負債合計	168,227,000	160,727,000	7,500,000
負債合計	174,924,383	162,666,926	12,257,457
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	305,034,322	318,229,593	△ 13,195,271
(うち基本財産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	(217,820,877)	(196,915,588)	(20,905,289)
正味財産合計	305,034,322	318,229,593	△ 13,195,271
負債及び正味財産合計	479,958,705	480,896,519	△ 937,814

## 2. 正味財産増減計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①特定資産運用益			
特定資産受取利息	523,014	333,791	189,223
②受取入金			
受取入金	1,400,000	1,200,000	200,000
③受取会費			
受取会費	295,195,000	292,187,500	3,007,500
④雑収益			
雑収益	1,567,368	2,254,516	△ 687,148
経常収益計	298,685,382	295,975,807	2,709,575
(2) 経常費用			
①事業費			
給料手当	108,818,488	97,930,419	10,888,069
総会役員会費	8,517,600	5,875,341	2,642,259
会員懇談会費	4,945,028	4,716,293	228,735
委員会費	44,913,925	41,699,176	3,214,749
調査費	2,755,908	3,980,795	△ 1,224,887
刊行費	4,988,879	8,926,698	△ 3,937,819
旅費交通費	8,733,060	8,881,390	△ 148,330
通信費	1,933,815	2,076,650	△ 142,835
図書資料費	1,007,196	505,004	502,192
加盟団体費	2,182,000	2,454,900	△ 272,900
特別事業費	16,075,010	7,800,000	8,275,010
研修費	397,350	127,248	270,102
交際費	311,345	316,020	△ 4,675
印刷費	1,912,954	2,207,042	△ 294,088
消耗品費	203,903	149,229	54,674
諸税	190,658	169,959	20,699
雑費	65,304	158,402	△ 93,098
②管理費			
役員報酬	18,405,050	19,585,910	△ 1,180,860
退職給付費	4,444,000	1,018,000	3,426,000
福利厚生費	24,198,913	21,963,983	2,234,930
家賃	36,005,143	36,068,649	△ 63,506
備品費	9,313,253	9,678,847	△ 365,594
修繕費	3,156,582	7,135,016	△ 3,978,434
減価償却費	905,289	905,289	0
経常費用計	304,380,653	284,330,260	20,050,393
当期経常増減額	△ 5,695,271	11,645,547	△ 17,340,818

2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
退職給付引当金取崩	4,444,000	1,000,000	3,444,000
経常外収益計	4,444,000	1,000,000	3,444,000
(2) 経常外費用			
退職給付引当金繰入	11,944,000	9,760,000	2,184,000
経常外費用計	11,944,000	9,760,000	2,184,000
当期経常外増減額	△ 7,500,000	△ 8,760,000	1,260,000
当期一般正味財産増減額	△ 13,195,271	2,885,547	△ 16,080,818
一般正味財産期首残高	318,229,593	315,344,046	2,885,547
一般正味財産期末残高	305,034,322	318,229,593	△ 13,195,271
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	305,034,322	318,229,593	△ 13,195,271

### 3. 財 産 目 録

2024年3月31日現在

(単位：円)

	金	額
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金		
現金手許有高	498,113	
当座預金		
福岡銀行本店営業部他	72,867,118	
普通預金		
宮崎銀行福岡支店他	7,368,406	
立替金		
(一社)九州MaaS協議会運営費	89,280	
未収金		
第74回九州経済懇談会各社負担分他	248,290	
流動資産合計		81,071,207
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
基本財産合計	0	
(2) 特定資産		
退職給付引当預金		
福岡銀行本店営業部定期預金他	168,227,000	
運営準備引当預金		
福岡銀行本店営業部定期預金他	182,500,000	
周年事業引当預金		
福岡銀行本店営業部定期預金	23,000,000	
減価償却引当預金		
福岡銀行本店営業部定期預金他	12,320,877	
特定資産合計	386,047,877	
(3) その他固定資産		
備品什器		
応接室内内装工事、LAN設備他	2,532,893	
入居保証金		
電気ビル共創館入居保証金	10,306,728	
その他固定資産合計	12,839,621	
固定資産合計		398,887,498
資産合計		479,958,705
II. 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
3月分社会保険料他	5,336,873	
預り金		
3月分給与における源泉所得税他	1,360,510	
流動負債合計		6,697,383
2. 固定負債		
退職給付引当金	168,227,000	
固定負債合計		168,227,000
負債合計		174,924,383
正味財産合計		305,034,322

## 4. 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券は、償却原価法(定額法)を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
固定資産(備品什器)は、定額法による減価償却を実施している。
- (3) 引当金の計上基準  
引当金の計上基準については、それぞれ以下の金額を計上している。  
・退職給付引当金……役員並びに職員の期末自己都合要支給額の100%
- (4) リース取引の処理方法  
・ファイナンス・リース取引  
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (5) 消費税等の会計処理  
消費税は税込み処理を選択している。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本金積立金	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当預金	160,727,000	11,944,000	4,444,000	168,227,000
運営準備引当預金	162,500,000	20,000,000	0	182,500,000
周年事業引当預金	23,000,000	0	0	23,000,000
減価償却引当預金	11,415,588	905,289	0	12,320,877
小 計	357,642,588	32,849,289	4,444,000	386,047,877
合 計	357,642,588	32,849,289	4,444,000	386,047,877

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
特定資産				
退職給付引当預金	168,227,000	0	0	168,227,000
運営準備引当預金	182,500,000	0	182,500,000	0
周年事業引当預金	23,000,000	0	23,000,000	0
減価償却引当預金	12,320,877	0	12,320,877	0
小 計	386,047,877	0	217,820,877	168,227,000
合 計	386,047,877	0	217,820,877	168,227,000

#### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
備品什器			
備品什器	14,853,770	12,320,877	2,532,893
合 計	14,853,770	12,320,877	2,532,893

#### 5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

有 価 証 券 ( 証 券 会 社 )	帳簿価額	時 価	評価損益
福岡県令和4年度第1回公募公債(野村証券株)	20,000,000	19,411,000	△ 589,000
福岡市2022年度第8回公募公債(野村証券株)	10,000,000	10,024,940	24,940
モルガン・S 株価指数連動債(みずほ証券株)	50,000,000	48,245,000	△ 1,755,000
福岡県令和5年度第1回公募公債(みずほ証券株)	10,000,000	9,952,000	△ 48,000
福岡県R3年度第3回公募公債(MUMS証券株)	30,000,000	28,956,000	△ 1,044,000
福岡県R4年度第1回公募公債(MUMS証券株)	10,000,000	9,708,400	△ 291,600
福岡県令和5年度第1回公募公債(MUMS証券株)	10,000,000	9,932,800	△ 67,200
合 計	140,000,000	136,230,140	△ 3,769,860

## 5. 収 支 計 算 書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
<b>I. 事業活動収支の部</b>				
<b>1. 事業活動収入</b>				
特定資産運用収入				
特定資産利息収入	450,000	523,014	△ 73,014	
入会金収入				
入会金収入	1,500,000	1,400,000	100,000	入会30社
会費収入				
会費収入	294,770,000	295,195,000	△ 425,000	退会35社
雑収入				
受取利息収入	10,000	180	9,820	
その他収入	1,350,000	1,567,188	△ 217,188	広告掲載料、事務委託費
事業活動収入計(A)	<b>298,080,000</b>	<b>298,685,382</b>	<b>△ 605,382</b>	
<b>2. 事業活動支出</b>				
事業費支出				
給料手当支出	106,100,000	108,818,488	△ 2,718,488	職員採用、昇給
総会役員会費支出	5,700,000	8,517,600	△ 2,817,600	参加者増による会場費
会員懇談会費支出	4,800,000	4,945,028	△ 145,028	
委員会費支出	47,800,000	44,913,925	2,886,075	オンライン会議への変更他
調査費支出	2,000,000	2,755,908	△ 755,908	台湾視察（臨時）
刊行費支出	4,300,000	4,988,879	△ 688,879	四季報増ページ
旅費交通費支出	9,400,000	8,733,060	666,940	
通信費支出	2,200,000	1,933,815	266,185	
図書資料費支出	1,000,000	1,007,196	△ 7,196	
加盟団体費支出	2,500,000	2,182,000	318,000	
特別事業費支出	13,000,000	16,075,010	△ 3,075,010	ツール・ド・九州負担金、能登義援金
研修費支出	500,000	397,350	102,650	
交際費支出	600,000	311,345	288,655	
印刷費支出	2,800,000	1,912,954	887,046	ペーパーレス推進
消耗品費支出	600,000	203,903	396,097	
諸税支出	300,000	190,658	109,342	
雑支出	200,000	65,304	134,696	
事業費支出計(B)	<b>203,800,000</b>	<b>207,952,423</b>	<b>△ 4,152,423</b>	
<b>管理費支出</b>				
役員報酬支出	19,000,000	18,405,050	594,950	役員途中交代
退職給与費支出	0	4,444,000	△ 4,444,000	1名
福利厚生費支出	23,300,000	24,198,913	△ 898,913	給与に連動
家賃支出	35,900,000	36,005,143	△ 105,143	
備品費支出	9,000,000	9,313,253	△ 313,253	新規ライセンス料
修繕費支出	1,900,000	3,156,582	△ 1,256,582	事務所レイアウト変更
管理費支出計(C)	<b>89,100,000</b>	<b>95,522,941</b>	<b>△ 6,422,941</b>	
事業活動支出計(D)=(B)+(C)	<b>292,900,000</b>	<b>303,475,364</b>	<b>△ 10,575,364</b>	
事業活動収支差額(E)=(A)-(D)	<b>5,180,000</b>	<b>△ 4,789,982</b>	<b>9,969,982</b>	



(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
<b>Ⅱ. 投資活動収支の部</b>				
<b>1. 投資活動収入</b>				
特定資産取崩収入				
退職給付費引当預金取崩収入	0	4,444,000	△ 4,444,000	1名分充当
投資活動収入計(F)	0	4,444,000	△ 4,444,000	
<b>2. 投資活動支出</b>				
特定資産取得支出				
運営準備引当預金取得支出	0	20,000,000	△ 20,000,000	市債購入
退職給付引当預金取得支出	11,000,000	11,944,000	△ 944,000	
減価償却引当預金取得支出	900,000	905,289	△ 5,289	
投資活動支出計(G)	11,900,000	32,849,289	△ 20,949,289	
投資活動収支差額(H) = (F)-(G)	△ 11,900,000	△ 28,405,289	16,505,289	
<b>Ⅲ. 財務活動収支の部</b>				
<b>1. 財務活動収入</b>				
借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計(I)	0	0	0	
<b>2. 財務活動支出</b>				
借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計(J)	0	0	0	
財務活動収支差額(K) = (I)-(J)	0	0	0	
<b>Ⅳ. 予備費支出</b>				
予備費支出(L)	0	0	0	
当期収支差額(M) = (E)+(H)+(K)-(L)	△ 6,720,000	△ 33,195,271	26,475,271	
前期繰越収支差額(N)	107,569,095	107,569,095	0	
次期繰越収支差額(O) = (M) + (N)	100,849,095	74,373,824	26,475,271	

- (注) 1. 収支計算書は「公益法人会計における内部管理事項について」(平成17年3月23日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申し合わせ)に示された3区分の様式により作成している。
2. 借入金限度額(該当なし)
3. 債務負担額(該当なし)

### 収支計算書に対する注記

#### 1. 重要な会計方針

資金の範囲について・・・現金預金、立替金、未収金、未払金、預り金を含める。

#### 2. 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	90,947,413	80,733,637
立替金	17,669,855	89,280
未収金	891,753	248,290
合 計	109,509,021	81,071,207
未払金	1,436,195	5,336,873
預り金	503,731	1,360,510
合 計	1,939,926	6,697,383
次期繰越収支差額	107,569,095	74,373,824

# 監 査 報 告 書

私どもは、一般社団法人九州経済連合会の2023年4月1日から2024年3月31日までの2023年度における財産の状況および理事の業務執行の状況を監査しましたので、これについて次のとおり報告いたします。

財産の状況については、2023年度の財務諸表（貸借対照表、正味財産増減計算書および財産目録）、ならびに収支計算書等を慎重に検討し、また、理事の業務執行の状況について、理事会等に出席し、必要に応じ報告および説明を徴することにより、監査を行いました。

その結果、

- (1) 財産の状況に関し、2023年度の財務諸表は、すべての重要な点において適正に表示されているものと認めます。
- (2) 理事の業務執行に関し、不正の行為、または法令もしくは定款に違反する事実は認められません。

2024年 4月 18日

一般社団法人 九州経済連合会

監 事

酒見俊夫 (酒見)

監 事

根本浩二 (根本)